

- 2 次世代を担う 農業者を応援します!!
- 6 消費生活センターにご相談ください!
- 8 マダニから身を守ろう
- 9 介護保険制度の負担限度額
- 10 いきいき健康
- 12 暮らしの情報
- 27 市民のひろば
- 28 キラリ天草人
- 29 天草文化財探訪/天草見どころ図鑑
- 30 未来のスター/和んチーム
- 31 ハッピーバースデー/天草で働いていいね
- 32 宝島のわだい
- 34 お出かけ情報/8月の潮汐
- 35 休日在宅病・医院 水道修繕当番店/献血日程
- 36 天草西海岸夕陽・夕景フォトコンテスト



LINE



Facebook



Instagram

人のうごき 6月末日現在

6月中の異動		※()内は前月比	
人口	77,245 (95減)	出生	31人
男	36,330 (39減)	死亡	107人
女	40,915 (56減)	転入	85人
世帯数	36,677 (13減)	転出	104人

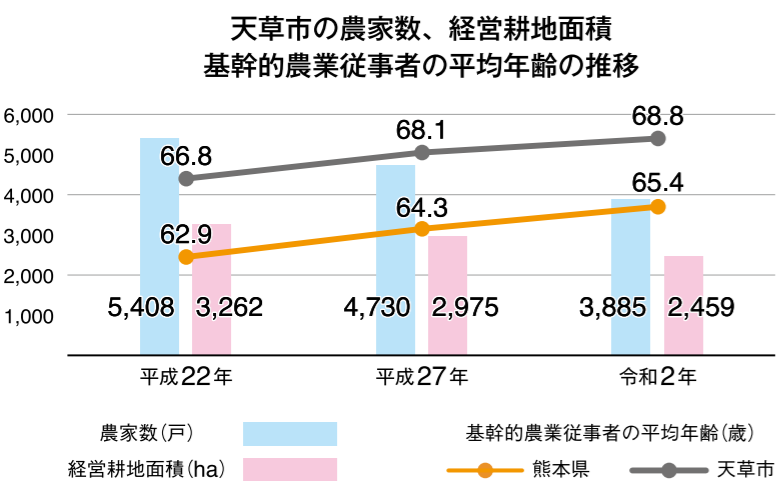
農業が抱える問題

日本の農業は、担い手の高齢化と後継者不足が深刻な問題となっています。本市も例外ではなく、過去10年間で、農家は約1500戸、経営耕地面積は約800ha減少。主に自営農業に従事している人(基幹的農業従事者)の平均年齢は2歳上昇しており、県平均と比べても高齢化が進んでいます。

農業従事者が減少すると使われなくなる農地が増加し、今後、農産物の安定供給ができなくなることや住宅付近の農地が荒れることで起こる住環境の悪化が懸念されています。

念されています。農地は一度荒れてしまうと、営農できる状態になるまでには多大な労力と時間が必要。また、新規参入するにも土地の確保や、農業機械や機材の購入など多くの初期費用がかかり、初心者の場合、栽培技術の習得にも時間がかかります。

そこで、市では栽培技術習得の支援などをする「天草市新規就農サポートセンター」をはじめ、新規就農者への支援制度を設けています。



次世代を担う 農業者を応援します!!

本市では温暖で豊かな自然環境を活かし、早期米、デコポンや温州みかん等の柑橘類、レタスやトマトなどの野菜といったさまざまな農産物が栽培されています。一方で、担い手の高齢化や後継者不足などの問題を抱えてもいます。今号では、本市の新規就農者への支援を紹介します。 関農業振興課 ☎32-6792